

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 29 年 8 月

設備名		点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果			
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6 月 ○	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月 ○			
		調整槽ポンプ	本体付着物除去	年 -			空洗タイマー設定値(分)	月 ○			
		調整槽ポンプ	潤滑油交換	年 -			逆洗タイマー設定値(分)	月 ○			
		調整槽ポンプ	外観	年 -			空気弁動作確認	月 ○			
		調整槽ポンプ	プロペラ確認	年 -			洗浄工程確認	月 ○			
		調整槽ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			逆洗タイマー設定値(分)	月 ○			
	原水槽	No.1原水ポンプ	No.1原水ポンプ	浮遊物除去		月 ○	No.1活性炭吸着塔	No.1活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月 ○	
			No.1原水ポンプ	フロートスイッチ動作		年 -		No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月 ○	
			No.1原水ポンプ	本体付着物除去		月 ○		No.1活性炭吸着塔	空気弁動作確認	月 ○	
			No.1原水ポンプ	潤滑油交換		年 -		No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月 ○	
			No.1原水ポンプ	外観		年 -		No.2活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月 ○	
			No.1原水ポンプ	プロペラ確認		年 -		No.2活性炭吸着塔	空気弁動作確認	月 ○	
		No.2原水ポンプ	No.2原水ポンプ	本体付着物除去		年 -	ゼオライト原水ポンプ	ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年 -	
			No.2原水ポンプ	潤滑油交換		年 -		ゼオライト原水ポンプ	潤滑油交換	年 -	
			No.2原水ポンプ	外観		年 -		ゼオライト原水ポンプ	外観	年 -	
			No.2原水ポンプ	プロペラ確認		年 -		ゼオライト原水ポンプ	プロペラ確認	年 -	
			No.2原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁		年 -		ゼオライト原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -	
			No.2原水ポンプ	本体付着物除去		年 -		消毒槽	消毒槽	浮遊物除去	6 月 -
			No.2原水ポンプ	潤滑油交換		年 -			消毒槽	浮遊物除去	6 月 -
			揚水計量槽	揚水計量槽		揚水計量槽		汚泥等の堆積	月 ○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ
揚水計量槽	槽内清掃	月 ○			No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -				
第一PH調整槽	攪拌機	第一PH調整槽	回転部スケール除去	年 -	No.1処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -				
		第一PH調整槽	プロペラ確認	年 -	No.1処理水移送ポンプ	外観	年 -				
第一沈殿池	掻寄機	第一沈殿池	トラフの損傷、越流状況	月 ○	No.1処理水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -				
		第一沈殿池	浮遊物の除去	月 ○	No.1処理水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -				
第一汚泥ビット	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	第一汚泥ビット	グリソ補充	6 月 -	No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -				
		第一汚泥ビット	本体付着物除去	年 -	No.2処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -				
		第一汚泥ビット	潤滑油交換	年 -	No.2処理水移送ポンプ	外観	年 -				
		第一汚泥ビット	外観	年 -	No.2処理水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -				
		第一汚泥ビット	プロペラ確認	年 -	No.2処理水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -				
		第一汚泥ビット	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -	処理水貯留槽	1-1放流水移送ポンプ	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6 月 -		
硝化槽	1槽	硝化槽	散気状態	月 ○			1-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -		
		硝化槽	潤滑油交換	年 -			1-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -		
		硝化槽	外観	年 -			1-1放流水移送ポンプ	外観	年 -		
		硝化槽	プロペラ確認	年 -			1-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -		
		硝化槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			1-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -		
		硝化槽	本体付着物除去	年 -		1-2放流水移送ポンプ	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -		
脱窒素槽	2槽	脱窒素槽	潤滑油交換	年 -			1-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -		
		脱窒素槽	外観	年 -			1-2放流水移送ポンプ	外観	年 -		
		脱窒素槽	プロペラ確認	年 -			1-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -		
		脱窒素槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			1-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -		
		脱窒素槽	本体付着物除去	年 -			2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -		
		脱窒素槽	潤滑油交換	年 -	2-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -				
再曝気槽	循環ポンプ	再曝気槽	散気状態	月 ○	2-1放流水移送ポンプ	外観	年 -				
		再曝気槽	本体付着物除去	年 -	2-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -				
		再曝気槽	潤滑油交換	年 -	2-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -				
		再曝気槽	外観	年 -	2-2放流水移送ポンプ	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -			
		再曝気槽	プロペラ確認	年 -		2-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -			
		再曝気槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -		2-2放流水移送ポンプ	外観	年 -			
第二PH調整槽	攪拌機	第二PH調整槽	散気状態	月 ○		2-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -			
		第二PH調整槽	本体付着物除去	年 -		2-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			
		第二PH調整槽	潤滑油交換	年 -		3-1放流水移送ポンプ	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -		
		第二PH調整槽	外観	年 -	3-1放流水移送ポンプ		潤滑油交換	年 -			
		第二PH調整槽	プロペラ確認	年 -	3-1放流水移送ポンプ		外観	年 -			
		第二PH調整槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -	3-1放流水移送ポンプ		プロペラ確認	年 -			
凝集沈殿	攪拌機	凝集沈殿	電磁弁動作確認	月 ○	3-1放流水移送ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			
		凝集沈殿	回転部スケール除去	年 -	3-2放流水移送ポンプ		3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -		
		凝集沈殿	プロペラ確認	年 -		3-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -			
		凝集沈殿	回転部スケール除去	年 -		3-2放流水移送ポンプ	外観	年 -			
		凝集沈殿	プロペラ確認	年 -		3-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -			
		凝集沈殿	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -		3-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			
凝集沈殿	本体付着物除去	年 -	4-1放流水移送ポンプ	4-1放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年 -				
第二沈殿槽	掻寄機	第二沈殿槽		トラフの損傷、越流状況	月 ○	4-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年 -			
		第二沈殿槽		浮遊物の除去	月 ○	4-1放流水移送ポンプ	外観	年 -			
		第二沈殿槽		グリソ補充	6 月 -	4-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年 -			
		第二沈殿槽		回転部スケール除去	年 -	4-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			
		第二沈殿槽		プロペラ確認	年 -	4-2放流水移送ポンプ	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年 -		
		第二沈殿槽	浮遊物除去	6 月 ○	4-2放流水移送ポンプ		潤滑油交換	年 -			
第二沈殿槽	フリクトレベルスイッチ動作	6 月 ○	4-2放流水移送ポンプ	外観	年 -						
ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	ろ過原水槽	本体付着物除去	年 -	4-2放流水移送ポンプ		プロペラ確認	年 -			
		ろ過原水槽	潤滑油交換	年 -	4-2放流水移送ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年 -			
		ろ過原水槽	外観	年 -	ろ過原水槽		本体付着物除去	年 -			
		ろ過原水槽	プロペラ確認	年 -	ろ過原水槽	潤滑油交換	年 -				
		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -	ろ過原水槽	外観	年 -				
		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年 -	ろ過原水槽	プロペラ確認	年 -				

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 29 年 8 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果			
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○			
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○			
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○			
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○			
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○			
			タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	6	—			
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	—			
			タンク内部確認	年	—			タンクの清掃点検	年	—			
			凝集助剤B	ストレーナー清掃	月			○	本体付着物除去	6	○		
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6	—			潤滑油交換	年	—			
			No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—	外観	年	—				
			No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—	プロペラ確認	年	—				
			No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—				
		塩化第二鉄	No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	○		
			潤滑油交換	6	—	本体付着物除去			6	○			
潤滑油交換			6	—	潤滑油交換	年			—				
潤滑油交換			6	—	外観	年			—				
潤滑油交換			6	—	プロペラ確認	年			—				
潤滑油交換			6	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—				
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽	汚泥貯留槽	散気管確認	6	○				
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○			フリクトレベルスイッチ動作	6	○				
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○									
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○									
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	—	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	○			
		安全弁動作	3	—				本体付着物除去	6	○			
		各接合部締付	3	—				潤滑油交換	年	—			
		Vベルト張り状態	3	—				外観	年	—			
		ベアリンググリス交換	6	—				プロペラ確認	年	—			
		ギヤオイル交換	6	—		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—					
		Vベルト交換	年	—		雑排水槽	雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	○			
		圧力計交換	年	—				本体付着物除去	6	○			
		吸込フィルタ清掃	年	—				潤滑油交換	年	—			
		温度	3	—				外観	年	—			
		安全弁動作	3	—				プロペラ確認	年	—			
		各接合部締付	3	—		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—					
		No.2曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3		—	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	○		
			ベアリンググリス交換	6		—			本体付着物除去	6	○		
			ギヤオイル交換	6		—			潤滑油交換	年	—		
	Vベルト交換		年	—	外観	年			—				
	圧力計交換		年	—	プロペラ確認	年			—				
	吸込フィルタ清掃		年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—				
	No.3曝気ブロウ		温度	3	—	PH計			PH計	槽内点検	月	○	
			安全弁動作	3	—					第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05
			各接合部締付	3	—					KCL確認、補充	月	○	
			Vベルト張り状態	3	—					電極の清掃及び校正	月	○	
		ベアリンググリス交換	6	—	硝化槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月		8.15-8.25			
		ギヤオイル交換	6	—	KCL確認、補充		月	○					
		Vベルト交換	年	—	電極の清掃及び校正		月	○					
		圧力計交換	年	—	第二PH調整槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月		6.45-6.55			
		吸込フィルタ清掃	年	—	KCL確認、補充		月	○					
		電極の清掃及び校正	月	○	混和槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月		6.35-6.45			
	原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	—	電極の清掃及び校正	月	○						
		Vベルト張り状態	3	—	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85					
		ギヤオイル交換	3	—	KCL確認、補充	月	○						
		ベアリンググリス交換	6	—	電極の清掃及び校正	月	○						
		Vベルト交換	年	—									
		フィルタエレメント交換	年	—									
		汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	—								
			Vベルト張り状態	3	—								
			ギヤオイル交換	3	—								
			ベアリンググリス交換	6	—								
	Vベルト交換		年	—									
	空洗ブロウ	フィルタエレメント交換	年	—									
		安全弁動作	3	—									
		Vベルト張り状態	3	—									
		ベアリンググリス交換	年	—									
		ギヤオイル交換	年	—									
		Vベルト交換	年	—									
	フィルタエレメント交換	年	—										

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 29 年 8 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A): 162A	6		
		電圧値(V): 200V	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A): 162A	6		
		電圧値(V): 200V	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A): 170A	6		
		電圧値(V): 200V	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A): 3.7A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A): 3.8A	6	2.95	3.06
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		3.06
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A): 3.8A	6	2.76	2.85
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		1.46
No.1原水ポンプ	7	電流値(A): 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2原水ポンプ	8	電流値(A): 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
循環ポンプ	9	電流値(A): 3.7A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A): 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
排泥ポンプ	11	電流値(A): 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A): 3.8A	6	2.90	2.90
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		2.90
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A): 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
床排水ポンプ	14	電流値(A): 3.7A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A): 0.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A): 0.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A): 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A): 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A): 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A): 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A): 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A): 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A): 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A): 2.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第一沈殿槽 掻き機	25	電流値(A): 2.35A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A): 9.89A	6	6.51	7.38
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		6.77
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A): 15.7A	6	11.35	11.67
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		11.80
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A): 7.38A	6	6.08	5.40
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		6.16

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 29 年 8 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二沈殿槽 掻寄せ機	41	電流値(A) : 2.35A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空洗ブロー	46	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
汚泥貯留槽 攪拌ブロー	47	電流値(A) : 6.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします

備考